

2022年8月29日  
UBE株式会社

## タイにおけるPCD製造設備増設について

UBE株式会社（社長：泉原雅人、以下「UBE」）は、アジア圏での需要拡大に対応するため、タイ現地法人であるUBE Fine Chemicals (Asia) Co. Ltd.（社長：Watchara Pattananijnirundorn）において、ポリウレタン原料のポリカーボネートジオール（以下「PCD」）のⅢ期製造設備の増強に着手しました。2023年8月稼働予定で、生産能力は現在の年産8,000トンから年産12,000トン規模となります。

PCDはUBEの主力製品のひとつで、主に高級ポリウレタンの主原料（ポリオール成分）として使用されており、自動車、家具、建材などのコーティングや合成皮革、接着剤などに採用が広がっています。さらに、PCDを使用したポリウレタンは、耐熱性・耐加水分解性・耐油性・耐候性等の機能が大幅に向上するだけでなく、肌触りの良さ等を備えた素材としての高級感も含めて多くの面で性能が優れており、需要が急拡大しています。

また、揮発性有機化合物（VOC）排出規制強化等への対応のため、溶剤を含まない環境対応型水性塗料（水系ポリウレタンディスパーション 以下「PUD」）の原料としてのニーズも高まっています。近年は、特に中国を中心としたアジア圏での消費者の高級・高機能志向の高まりもありPUDへの切り替えが増えており、引き続きPCDの需要増が見込まれるため、需要地であるアジア域内のタイで増設するものです。

UBEは2022年5月に発表した中期経営計画「UBE Vision 2030 Transformation～1st Stage～」のもと、地球環境問題への貢献とスペシャリティ化学の成長を両輪として、経営資源を効率的に投入し、地球環境と人々の健康、そして豊かな未来社会に貢献するスペシャリティ化学を中核とする企業グループになることを目指しています。その一翼を担うべく、PCD・PUDなど高機能コーティング事業の海外展開を加速し、サステナブルな社会の発展に貢献してまいります。

### <UBE Fine Chemicals (Asia) Co., Ltd.（ウベファインケミカルズアジア）の概要>

所在地 事務所：タイ・バンコク、製造工場：タイ・ラヨン  
事業内容 ジオール製品の製造・販売  
設立 2009年6月  
資本金 722百万バーツ  
出資比率 UBE株式会社 100%  
代表者 Watchara Pattananijnirundorn（ワチャラ パタナニニランドン）



タイで稼働中のPCD製造設備（Ⅰ期・Ⅱ期）

以上

---

**本件に関するお問い合わせ**

**<ニュースリリースについてのお問い合わせ>**

UBE株式会社 総務部 広報グループ

電話：03-5419-6110

\*当社は2022年4月1日より、宇部興産からUBEへ社名変更いたしました

---